

**伊勢地区
秋レク**

**近鉄電車で行く御在所 & 湯の山温泉
紅葉散策とホテルで「なごみ会席＋入浴」**

2023年11月18日(土) 参加者：25名(会員21名・ご家族4名)

[行程]湯の山温泉駅⇒御在所ロープウェイ(山頂)⇒グリーンホテル



前日の寒波の予報をもとに、皆さん防寒対策をして、近鉄急行に伊勢・松阪・名張・津の各駅から乗車頂き、湯の山温泉に向いました。四日市駅で湯の山温泉行に乗換え、しばらく進むと真っ白な御在所岳が見えてきて、皆さんからワ～！という驚きの声。しかし、御在所ロープウェイに乗ると、日差しも出てきて、四日市市街～名古屋・伊勢湾まで見え、超感動するきれいな景色です。



途中「日本カモシカ2頭」も見つけて、これまた歓声!! さらに登るにつれて、山は薄っすらと積雪。終点の山上公園駅で下車すると、あたり一面、真っ白。朝陽台広場に登る階段はみぞれ状態で「滑るよ! 足元をつけて」と声を掛け合い、ゆっくり登りました。山上公園



HPへ
接続



の撮影場所で記念写真を撮り、展望台からの眺望も楽しみました。でも、やっぱり寒いので予定より早く下山しましたが、紅葉＋雪とこの時期では珍しい景色が見え、皆さんから「良かった」との感想を頂きました。



その後は湯の山温泉グリーンホテルで支部長の挨拶後、歓談しながら、約1時間

をかけて昼食し、OBメンバー間や家族との懇親が出来ました。そのあと、温泉で温まってから帰路に着きました。(報告:奥野)



担当:奥野さん



四日市市の伊藤 晃さん(76歳)が 秋の叙勲で『旭日単光章』を受章されました!



伊藤晃さんは、パナソニック退職後、福山大学講師(2年)、名古屋大学修士課程を修了後、四日市市代表監査委員として、3期12年間フルタイムで務められ、3代の市長を支え、監査の立場から発展に導かれたことが、高く評価され、「旭日単光章」の栄に浴されました。今回の受賞は、大変名誉で運も良く、関係した皆さんに感謝していますとの事でした。(堀口)



【今後の行事予定】

- ◆ 1月 8日(月/祝) 新春懇親会 青蓮寺レークホテルにて開催します
- ◆ 1月 28日(日) 初釜 玉城町・玄甲舎にて開催を予定します
- ◆ 2月 1日(木) 新春特別かたろう会(かたろう会/G語ろう会の合同開催) 場所は検討中!

(2023年10月2日以降)

三重支部の現況

(2023年12月1日 現在)

・会員数: 総数567名(津・北勢地区80名・松阪地区268名・中南勢地区102名・伊賀地区117名)

・新入会員: 小畑 N さん(松阪)

・ご逝去: (伊賀1名)ご要望により、お名前は非表示

健康イベント

爽やか 健康ボーリング大会 開催

2023年12月2日(土) 参加者:39名(会員/家族34名・F会員5名)



今回の参加者

人生100年時代と言われる昨今、健康で活動的に暮らせる『健康寿命』の延伸が、より一層求められます。

三重支部として『ご家族参加で、仲間と共に笑顔あふれるやりがい・生きがいある健康づくり』を目指して「爽やか健康ボーリング大会」を企画し、松阪市のサンパーク・ボーリング場で開催しました。

ボーリングは三重支部として初めての取り組みで、始めは参加者が集まるかどうか不安でしたが、最終的に39名(男性24名・女性15名)の参加者で、無事開催ができました。

支部長の挨拶後、男女各1名による始球式に続いて、皆さんが次々と投球をスタート!(写真①)久しぶりの為、少し緊張気味で足元がふらつく姿もチラホラ。

しかし、慣れてくると高齢?とは思えない迷プレーヤーに大変身! 「ストライク!」「一本倒しただけ」と悲鳴・奇声・大笑い、皆さん思い思いの投球スタイルで、青春時代を満喫していました。

今回は、「ガターレス・レーン」の為、男性軍・女性軍も安心して、和気あいあい、キャーキャー!と楽しみながらの投球でした。(左②)

男性で200点越えが2名、女性でターキーを出す方がおられ、当方の想定以上に盛り上がりました。今回のボウリング大会を通じて「楽しかった!」「面白かった!」「知らない人との交流ができた!」「また企画して!」



と言う声も多くありました。

最後に表彰式で「全て健康グッズの賞品」をお渡しして、お開きとなりました。(報告:森下)

HPへ
接続



思いのままに!

全ての出会いに感謝!!

全地区・女性担当 大西 紀子 さん



53歳で早期退職をして、待望の主婦生活に入り20年。その人生を振り返ってみました。先頃、孫が野球の「全国東海選抜のU15の合宿練習」で、豊田市に行っていると聞き、調べたら、そこは懐かしい場所の近くで、若き頃の『私の原点』を思い出しました。

その当時、経済界の方々を支える女性(奥様方)が、一丸となって「家庭婦人ボランティア」として地域に貢献している姿に共感し、約2年間、一緒に行動をさせていただきました。



その後、松下電器に入れて頂き、PHP誌にも魅せられました。「仕事以外にも自分のものを持っていなければ!」と、茶道・華道を選びました。

Panaで31年間勤務させて頂き思ったのが、「自分の周りの全ての方に感謝」で、その想いは、その後の子供会活動から公民館活動へと続いています。

初釜:玄甲舎にて

一方、主人の登山・カラオケ、孫の白球・絵や字にも興味を持ち、自分は卓球に励み、そして、学生時代に戻った気分で「茶の実会」の創設へ!



青山高原・山歩き

現在、松愛会は、私の精神面・体力面の健康維持には欠かせない場所です。皆さんも上手に松愛会の活動を利用して下さい!とても居心地の良い、楽しい空間です!



卓球大会で入賞!



茶の実会「書之美」